

# 点検・保守管理チェックシート

機器名称: エアーホース

カタログNo.: 5052-10、5052-17、A201、D201

シリアルNo.: \_\_\_\_\_

点検担当者: \_\_\_\_\_

点検実施日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

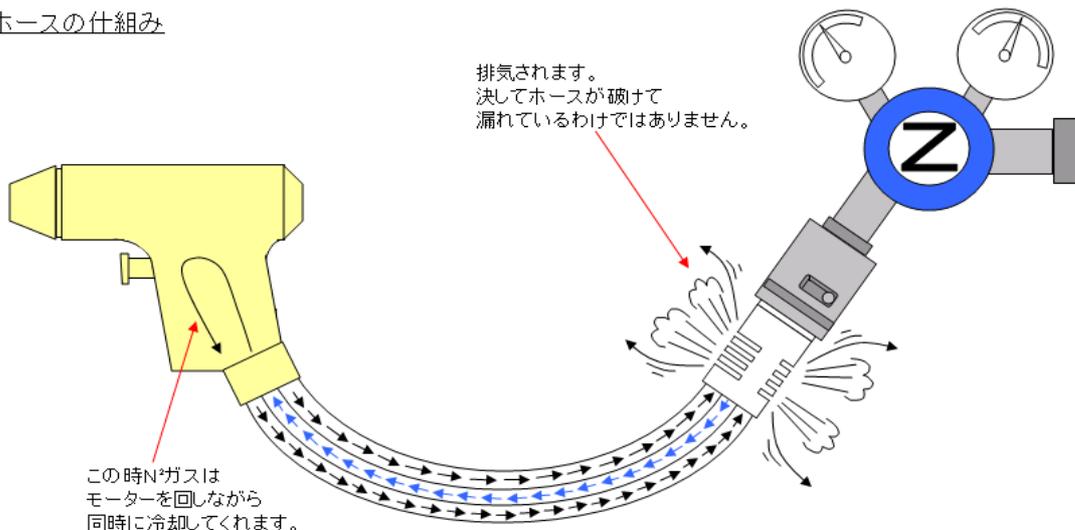


合格の場合「判定」欄に✓を記入

| 点検箇所                                 | 点検項目  | 判定 |
|--------------------------------------|---|----|
| 1                                    | 外観<br>ホースの被覆にひび割れや切損、穴あきまどの損傷はありませんか  |    |
| 2                                    | 外観<br>両端のコネクターに、変形や汚れなどはありますか   |    |
| 3                                    | 外観<br>ハンドピース側コネクターにあるオーリングに損傷や欠落はありませんか(位置は写真黄色矢印部)   |    |
| ***** 配管口とホース、ハンドピースをそれぞれ接続します ***** |   |    |
| 4                                    | 機能<br>ハンドピースを作動させ、ハンドピースとの接続部からエア漏れがないかを音や感触で確認します(エア漏れがある場合、ハンドピース側のオーリングの損傷や欠落も考えられます)                            |    |
| 5                                    | 機能<br>ハンドピースを作動させ、外側ホースからの排気エアの漏れを確認します(音や感触だけでなく、黒いホース部分を水を張った容器に漬け、気泡の発生を観察すると効果的です)※この時、排気マフラーから水が入らないよう注意してください |    |
| 6                                    | 機能<br>配管口のバルブを閉じたとき、圧力計の指針がすぐにゼロになる場合は内部ホースの漏れが疑われます  |    |
| 備考                                   |   |    |

※ 突然の故障を防止するために、本品は6～12ヶ月毎の定期点検をお薦めしております。

ホースの仕組み



この時N<sub>2</sub>ガスは  
モーターを回しながら  
同時に冷却してくれます。

排気されます。  
決してホースが破けて  
漏れているわけではありません。

ホースは二重構造になっています。  
N<sub>2</sub>ガスは中のチューブを通りハンドピースまでいき、  
帰りはチューブの外側を通りホースの端より排気されます。



ZIMMER BIOMET  
Your progress. Our promise.™

お問い合わせ先: ジンマー バイオメット合同会社 メンテナンスセンター  
〒254-0076 神奈川県平塚市新町6番15号  
TEL: 0463-30-4805、FAX: 0463-30-4825